



測定のその先へ～

BL09W/BL10Uが拓く高精度三次元解析の世界



「BL09W/BL10Uで得た巨大なデータを、どう『科学的知見』に変えるか？」

「オープンソース(ImageJ)と最新AI解析(DragonFly)の特性を活かしたCTデータ解析の実践」

開催主旨

東北大学SRISは、ナノテラスを活用した研究支援・ビームライン利用促進に注力しています。測定初心者から、一步先の画像解析テクニックを学びたい利用者の皆様に、研究成果に繋がるツールの一つとして提供できれば幸いです。

主催

東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター

共催

一般財団法人光科学イノベーションセンター

対象者

NanoTerasuのデータ解析をご担当の研究者・技術者の皆様



【セミナー概要】

日時：2026年5月30日（土）13:00スタート

場所：アントレプレナーホール(SRIS棟1階)

講師：日高将文氏（東北大学SRIS）

鈴木充子氏（東北大学SRIS）

参加費：無料

参加申込：Google フォーム(QRコードまたはURL)

<https://forms.gle/D9xEnG7I2+5wUBaSA>

連絡先：東北大学国際放射光イノベーション・スマート研究センター

担当：鈴木充子

atsuko.suzuki.e6@tohoku.ac.jp

022-752-2345

「協力：株式会社マックスネット(DragonFly提供元)」

×切 5/18

